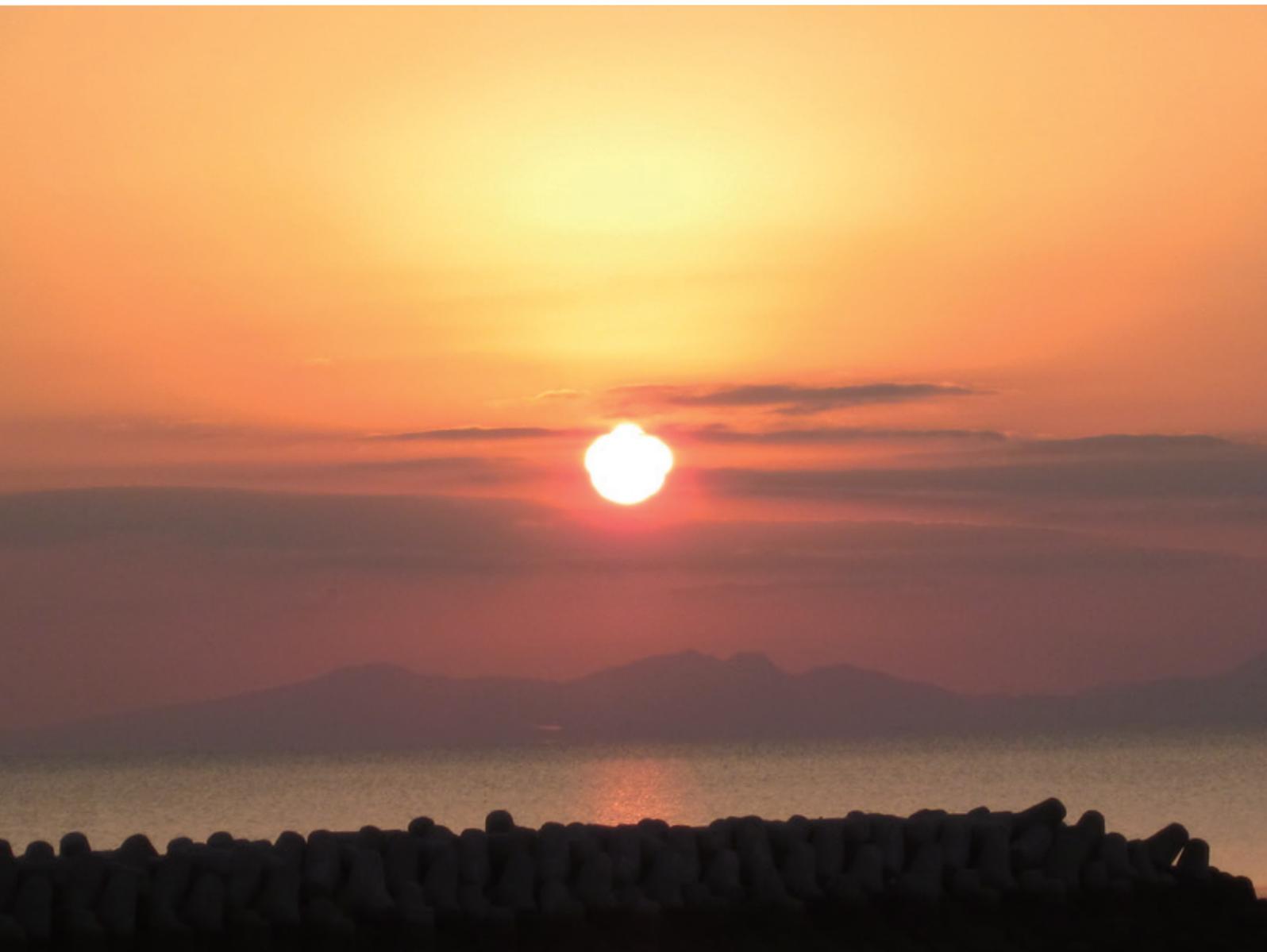


みるく情報 No.776

令和5年

1月

ふくおが



周防灘の初日の出 長井の浜(行橋市)

新年のご挨拶……………	1~4	コラム……………	9
組合トピックス……………	5~7	色色問答……………	10
MOMOステーション……………	8		

令和5年1月15日 印刷
令和5年1月20日 発行

■発行所
ふくおか県酪農業協同組合
福岡市博多区博多駅前4-32-18

■編集兼発行人
古藤政則

謹んで初春のお慶びを申し上げます

新年のご挨拶



ふくおか県酪農業協同組合
代表理事組合長 草場 哲治

新年あけましておめでとうございます。
組合員の皆様におかれましては、ご健勝なる新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は、組合員の皆様方、関係機関・団体におかれましては、本組合・酪農事業の発展につきまして、格別なるご理解、ご指導、ご協力を賜わりましたこと厚く御礼申し上げます。

さて、コロナ禍の終息については、世界保健機関(WHO)が「まだ終わりを迎えて

いるわけではないが、徐々に見えつつある」と述べています。新型コロナウイルスの水際対策は徐々に緩和されてきたものの、未だ感染再拡大の波を繰り返しており、感染時の不安は払拭されておられません。気兼ねなく生活できる日常を、早く取り戻せる年となることを願っております。

酪農を取り巻く状況は、長期化するコロナ禍に加え、ロシアによるウクライナ軍事侵攻や急激な円安等の影響を受け、燃油やあらゆる生産資材価格等が上昇、特に飼料

価格は過去最高水準へ暴騰するなど生産コスト上昇が酪農経営を大きく圧迫しております。加えて、子牛価格等は暴落するなど酪農家個々の経営努力では対応しきれない経営環境に陥っております。

一方、酪農現場の危機的状況を背景として継続された乳価交渉は九年ぶりに期中改定することで決着し、「飲用向けと発酵乳向け生乳が一月から一〇円の値上げ」となりました。現状の生産コスト上昇分を補うには不十分な値上げですが、コロナ禍

以降、長期化する需給不均衡に伴う脱脂粉乳の過剰在庫問題、続く物価高や節約志向による牛乳の更なる消費減退や処理不能乳の発生等が危惧されており、この需給ギャップを改善するには、需要に見合った生産が不可欠となることから、全国でも乳牛屠畜等による生産抑制への取り組みが進み、特に増産基調で推移してきた北海道も減産へ大きく舵を切る苦渋の決断をしております。この難局を乗り越えるためには、指定生乳生産者団体のみならず、農協系統外出荷者も含む全ての酪農家が協調した需給改善対策と併せて、酪農関係者が一体となった酪農理解醸成活動や消費拡大運動などの取り組み強化で需給バランスの回復を図ることが急がれます。

組合では酪政連と連携し、国、県や市町村に対し酪農現場の窮状を訴え早急な支援を求め、要請に取り組み、国と県はもとより一部の市や町からも助成支援を実施していただくことになり感謝申し上げます。また、組合の経営支援緊急対策として、四月～六月の受託乳量と購買供給数量を対象とした総額五千万円の支援策を行いました。が、厳しさを増す経営環境から若手

や中堅の組合員も経営離脱されており、生乳生産量は、上期で三三・八九〇ト(前年比九三・五%)と二二・三六五トもの減産となり、酪農に歯止めは掛からない厳しい状況が続いておりますが、これからも、酪農生産基盤の維持・強化を図れるよう努めてまいりますので、組合事業に対するより一層のご理解とご協力をお願いいたします。

本年も役員一同一体となり事業の推進に邁進してまいりますので、組合員、関係機関、団体の皆様におかれましては、旧年に倍するご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

一日も早い新型コロナウイルス感染症の終息と、皆様のご健康をお祈り申し上げます。新年のご挨拶と致します。



新年のご挨拶

福岡県農林水産部長 重吉 俊二郎



結びに、ふくおか県酪農業協同組合並びに組合員の皆さまが一丸となって、酪農振興に邁進されますようご期待申し上げますとともに、本年が、皆さまにとって素晴らしい一年となりますよう心から祈念いたしまして、新年のご挨拶いたします。

あけましておめでとうございます。

皆さまにおかれましては、健やかに新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

酪農は、牛乳・乳製品の安定的な供給を通じ、豊かな食生活や健康を支える、我々県民にとって欠くことのできない産業です。また、堆肥の農地への還元により、本県農業にとって重要な土づくりにも大きな役割を果たしています。日々、酪農振興にご尽力いただいております生産者や関係団体の皆さまに、厚くお礼申し上げます。

さて、最近の酪農を取り巻く情勢は、急速な円安や、ロシアによるウクライナ侵略等により、輸入飼料をはじめとする生産資材価格が高騰する中、乳価につきましては、指定生乳生産者団体による粘り強い交渉の結果、二〇一三年以来、九年ぶりとなる期中値上げが昨年一月に実施されたものの、副産物収入である子

牛価格が大幅に下落するなど、経営環境は依然として厳しい状況が続いております。

このような中においても、本県酪農が持続的に発展していくためには、生産コストの低減が喫緊の課題となっております。

このため、県といたしましては、飼料価格高騰の影響を受ける酪農家の皆さまに対し、配合飼料や乾牧草の価格上昇分を補填するとともに、飼料の安定確保や生産コスト抑制に向けて、自給飼料生産・利用に必要な機械導入を支援しております。さらに、酪農経営の改善と将来にわたる発展のため、省力化や生産性向上に寄与する自動給餌機や畜舎内環境制御システム、個体管理システムといったスマート農業機械の導入を積極的に推進しているところです。今後も、こうした取組を通じ、本県酪農の生産基盤の維持・強化に取り組んでまいります。



新年のご挨拶

日本酪農政治連盟

福岡県支部連合会

会長 江藤 秀樹



あけましておめでとうございます。盟友の皆様におかれましては新たな気持ちで良き新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は、日本酪農政治連盟の活動に多大なご理解、ご協力をいただきました。誠にありがとうございます。

さて、日本国内におきまして、令和二年に発生した新型コロナウイルスは、令和四年に入り減少傾向となりましたが、七月には、第七波の感染拡大により、福岡県では、「福岡コロナ特別警報」の発動、さらに、新規陽性者数は十月下旬以降増加傾向となったことから、十二月一日に「福岡オミクロン警報」が発動されました。コロナウイルスが、早期に終息し、皆様が安心して生活出来ることを願っております。

酪農業界においては、新型コロナウイルスの影響、ロシアのウクライナ侵攻や円安の進行等により、飼料・燃料価格を

はじめ、あらゆる資材価格の高騰を招き、過去経験がない程、酪農経営を大きく圧迫しました。このような中、指定団体では、飲用等向け乳価の期中改定交渉を行った結果、十一月からkg十円の引き上げが行われました。また、飼料高騰を背景とした要請活動に関係団体と連携して取り組み、補正予算等において配合飼料・粗飼料価格高騰等に対する国の支援策が決定しました。加えて、県や市町村に対しても窮状を訴え支援をお願いした結果、県をはじめ一部の市町からも支援をいただくことが出来ました。改めてお礼申し上げます。

さて、日本酪農政治連盟は、各県組織と連携し、生産基盤強化並びに今後の担い手確保に繋がるよう、現行措置の全ての支援対策の継続、拡充を基本とするとともに、次の事を優先事項として、要請しました。①加工原料乳生産者補給金単価、数量の適切な設定②生乳の需給調整

対策に対する政府支援③高騰する酪農生産資材に対する政府支援策の継続④国産自給飼料増産対策⑤酪農後継者の担い手確保対策⑥有害鳥獣被害対策⑦牛乳・乳製品需要の拡大施策⑧その他対策（性別別精液活用等に対する支援対策の継続・拡充等）

酪農は基礎的食料の供給と地域社会の維持等を担う必要不可欠な産業であり、後継者にとって魅力を感じる産業でなければいけません。

それに対しまして酪政連は、昨年に引き続き、ふくおか県酪農協との連携をさらに強化し、安全・安心な食糧の供給はもちろんのこと、国土・環境の保全、雇用創出等の多面的な機能などの議論を深める運動、指定団体が行う酪農再生産可能な乳価獲得の交渉への継続的な支援活動、牛乳・乳製品消費拡大運動、党派を超えて全国団体・関連団体と連携した酪農支援施策の要請活動等に取り組んでまいります。

最後になりましたが、盟友の皆様のご多幸とご健勝を祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。

組合トピックス

畜魂供養祭開催

十月二十七日(木)組合本所において、住吉神社の神官のもと、本組合の役員、九販連の役員が参列し畜魂供養祭を執り行いました。組合長をはじめ各代表の方の玉串奉奠(たまぐしほうてん)を行い、この一年間私たちのタンパク補給源としてその尊い生命を犠牲にして乳と肉を提供し、酪農に貢献した牛達に深い感謝を表し、その御霊を祀りました。



消費拡大活動 ～福岡県産の牛乳を飲もう～

「ミルク祭の開催」(ジ・アウトレット北九州クリスマスマーケット出店)

組合では、冬場の牛乳の不要期に向け、福岡県産の牛乳を飲もうと題して、消費拡大・酪農理解醸成活動に取り組みました。

まずは、十二月十日・十一日の二日間、春日市のアクロスモール春日にて「ミルク祭」を開催しました。この時は、ふくおか県酪農青年女性会議と共に「福岡県産牛乳・乳製品の販売会」をはじめ、「模擬牛による乳しぼり、哺乳体験」、「バター作り体験」、「牛乳の紙パック工作」等イベントを行い、インスタグラムでの告知の効果もあり、開店前より行列ができるなど多くの消費者に参加いただきました。

次に、十二月二三日から二五日の三日間、北九州市のジ・アウトレット北九州にて「クリスマスマーケット」へ出店しました。出店初日は、大雪に見舞われ開催が危ぶまれましたが、何とか開店することができ、福岡県産牛乳・乳製品の販売や、初の試みとして福岡県産牛乳「ホットミルク」の販売を行い、多くの消費者へ冬場でも飲んでいただけるようにPRを行いました。

どちらの会場においても、牛乳のPRと併せて、資材高騰などにより酪農経営が厳しい状況となり、安心安全な牛乳の提供が『ピンチ』であることを訴え、牛乳の値上げに対する理解を求めました。

今後も牛乳の大切さ、おいしさをアピールし、福岡県産牛乳・乳製品を応援していただけるような消費拡大活動を行っていきます。



ジ・アウトレット北九州 クリスマスマーケットの様子



アクロスモール春日 ミルク祭



ホットミルク販売中!



乳搾り体験コーナー

福岡県農林水産まつり 福岡県産牛乳と乳製品をPR♪

十一月十二日(土)、十三日(日)に、福岡市地行中央公園(ヒルトン福岡シーホーク前)にて福岡県農林水産まつりが三年ぶりに開催され、本組合からも参加し、県酪オリジナル乳製品や牛乳・ヨーグルトなどの販売や、バター作り体験を行いました。また、酪農の現状を訴える「牛乳がピンチ」パネルの掲示を行い、値上げに対する理解を求め、牛乳の消費が減退しないよう消費者に牛乳消費拡大への理解を求めました。

この他、県内各地の農業まつりに参加し、牛乳・乳製品のPRを行っています。



11月12・13日 福岡県農林水産まつり 地行中央公園



11月12・13日 久留米農業まつり 久留米百年公園

永田弘さん(久留米支所) 全国優良経営体表彰で農林水産大臣賞を受賞!

去る十月二十日、福井県にて全国農業担い手サミットが開催され、令和四年度の全国優良経営体表彰の生産技術革新部門において、久留米支所の永田弘さんが農林水産大臣賞を受賞されました。三方所の牧場で乳牛約二五〇頭を飼養し、3Dカメラ搭載の搾乳ロボット二台や次世代閉鎖型牛舎システムを導入などICTを積極的に活用し、牛に快適な環境と牛本来の搾乳環境・哺乳環境を実現することで高い生産性を実現したこと、三方所の牧場を①生乳生産 ②肉用子牛生産 ③周産期の管理と分娩 にそれぞれ特化・分業体制にして高効率な経営を実現したことが評価されました。数ある応募事例の中で特に受賞の決め手となったのは、各牧場にそれぞれ後継者夫婦が就いており、牧場の将来も見通せたからではないかと、弘さんは語られます。

現在、新牛舎でのロボット搾乳は開始四年目に入っており、順調にノウハウも蓄積して軌道に乗っています。円安による飼料高など経営努力の限界を超える逆風が吹いています。新牛舎に冠せられた「ブルースカイファーム」という名前には「止まない雨はない。いかなる難局も諦めずに乗り越えればいつか青空晴れわたる時がくる」という、不屈の精神が込められているそうです。これからも、家族一致団結して酪農経営にまい進される永田さんご一家に期待です!



新牛舎の全景



永田弘さん・美貴さんご夫妻



11月9日 家族全員で服部知事に受賞報告

第16回 福岡県乳牛共進会 審査結果まとまる

令和4年11月26日、新型コロナウイルスの影響により、2年間延期となっていました第16回福岡県乳牛共進会が前回より5年ぶりに開催し、松島喜一審査員(九州ホルスタイン改良協議会 顧問)のスピーディで的確な審査の結果、チャンピオン牛と各部名誉賞牛が決まりました。

デーリマン社が撮影した写真を掲載しますので、皆様、どうぞ福岡の優秀牛をご覧下さい。松島審査員の総評は以下のとおりです。

1. 未経産牛の部

未経産牛のクラスは、第3部、4部が欠場となってしまいましたが、各クラス共に非常に若々しく、月齢に応じて体が充実し、また鋭角性、力強さを持った牛が並びました。

ジュニアチャンピオンには、本日出場した牛の中で、もっとも体が充実し、圧倒的な幅、高さ、長さを持ち、特に、肋の開帳具合、尻の幅、鋭角性に優れた第2部の207号を選びました。

ジュニアリザーブチャンピオンには、体全体のバランスが良く、月齢に応じた発育、体の幅を持った、欠点の少ない第1部の109号を選びました。

2. 経産牛の部

経産牛のクラスは、どのクラスとも年齢に応じた乳器、また発育良好な素晴らしい牛が並びました。

グランドチャンピオンには、素晴らしい骨格、フレームを持ち、肋の方向、長さ、顔の品位に優れ、頸が薄く、肩から胸、き甲への移行がスムーズで、乳房においても、5産しながら乳房底面の高さを保った第10部の1004号を選びました。

リザーブチャンピオンには、素晴らしい鋭角性を持ち中躯が長く、乳房の力強い4才級クラスの903号を選びました。

この度、この歴史ある福岡県乳牛共進会の審査を務めさせて頂き厚くお礼申し上げます。出品者の皆様方のご協力と、主催されたふくおか県酪農業協同組合の役職員の皆様が、スムーズな運営をして頂いたおかげで無事審査をする事が出来ました。このような機会を与えて下さいまして本当にありがとうございました。

チャンピオン・名誉賞

グランドチャンピオン



第10部(5歳以上) 名誉賞
1004 ミドルランド チツプ リリー
久留米支所 中島康森 所有

ジュニア・チャンピオン



第2部(12~16カ月) 名誉賞
207 ミドルランド ラムタイプ ET
久留米支所 中島康森 所有

リザーブ・チャンピオン



第9部(4歳クラス) 名誉賞
903 エルドリツジ ポーラ DM メモリー
福岡支所 挾間祐一 所有

ジュニア・リザーブ・チャンピオン



第1部(8~12カ月) 名誉賞
109 エルドリツジ ビューティローック ショウタイム
福岡支所 挾間祐一 所有

第6部(2歳ジュニアクラス)名誉賞



608 ビューティガール ジョーゼット ミュウ ET
福岡支所 中村毅 所有

第7部(2歳シニアクラス)名誉賞



703 アールオーク ロートラスト DM ラブリー ET
福岡支所 笠直哉 所有

第8部(3歳クラス)名誉賞



803 ランフォーラクト ソロモン アリソン
久留米支所 内田健二郎 所有

第16回福岡県乳牛共進会審査結果(令和4年11月26日開催)

部門	出品番号	賞	ベストアダー	名号	氏名	所属
第1部	109	名誉賞		エルドリツジビューティローックショウタイム	挾間 祐一	福岡支所
	106	優秀賞1席		モリシタファームアンテナイドアンリミテッド	森下 団蔵	飯塚支所
	110	優秀賞2席		KHIハーゲン カレン	下川 茂宏	久留米支所
第2部	207	名誉賞		ミドルランドラムタイプET	中島 康森	久留米支所
	202	優秀賞1席		アイハツビー アロンゲサイド フォーブスフラワー	池松 和幸	久留米支所
	206	優秀賞2席		バイオニアテュークハンナ	倉光 昭男	久留米支所
第3部						
第4部						
第5部		名誉賞		アイハツビーキングドツクヒカリフォーブスフラワー	池松 和幸	久留米支所
				アイハツビーSソロモンフォーブスフラワー		
		優秀賞1席		ミドルランドドアマ アンビジョンET	中島 康森	久留米支所
第6部	608	名誉賞	ベストアダー	ビューティガール ジョーゼットミュウ ET	中村 毅	福岡支所
	604	優秀賞1席		エムエツチ ロートラストハーブ	平田 卓	久留米支所
	703	名誉賞	ベストアダー	アールオーク ロートラスト DM ラブリー ET	笠 直哉	福岡支所
第7部	701	優秀賞1席		MSFドツクSPソロモン	松永 慎也	福岡支所
	803	名誉賞	ベストアダー	ランフォーラクトソロモンアリソン	内田健二郎	久留米支所
	801	優秀賞1席		フルアヘッドドアマ フォーチュン	有田 徹	福岡支所
第8部	804	優秀賞2席		アイハツビー キングドツクヒカリフォーブスフラワー	池松 和幸	久留米支所
	903	名誉賞	ベストアダー	エルドリツジポーラDMメモリー	挾間 祐一	福岡支所
第9部	904	優秀賞1席		アイハツビーSソロモンフォーブスフラワー	池松 和幸	久留米支所
	1004	名誉賞	ベストアダー	ミドルランドチツプリリー	中島 康森	久留米支所
第10部	1001	優秀賞1席		アルクメネEドアズブリードアポロ	挾間 祐一	福岡支所
	1003	優秀賞2席		マウントリバーブラッドニツクモデル	本山 匡浩	久留米支所

グランドチャンピオン	1004	ミドルランドチツプリリー	中島 康森	久留米支所
リザーブチャンピオン	903	エルドリツジポーラDMメモリー	挾間 祐一	福岡支所
ジュニアチャンピオン	207	ミドルランドラムタイプET	中島 康森	久留米支所
ジュニアリザーブチャンピオン	109	エルドリツジビューティローックショウタイム	挾間 祐一	福岡支所



新年のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願いたします。

昨年は二度、要望書の署名にご協力頂きありがとうございました。コロナの行動制限も緩和され、スポーツ交流会、九州酪農フォーラムも予定していますので、皆様のご参加お待ちしております。まだ危機的な状況は続いています。今年が飛躍の年になりますように、心から願っております。

ふくおか県酪農青年女性会議 委員長 平田 卓

明けましておめでとうございます。

昨年はコロナの影響が長引き、なかなか青年女性会議の活動が出来ておりませんでした。少しずつ緩和されてきた中、少しずつ消費拡大活動などを行ってきました。まだまだコロナと付き合いながら、且つ酪農情勢も厳しい中ではあります。常任委員として頑張って活動していきますので、ご協力の程宜しくお願致します。

ふくおか県酪農青年女性会議 副委員長 大石 靖子

新年あけましておめでとうございます。

昨年を振り返りますと、新型コロナウイルスのワクチン接種が進み落ち着きを見せた所にロシアによるウクライナ侵攻が始まり、未曾有の危機に直面した年でありました。今年も困難な状況が予測されますが、皆様と共に出来ることを模索しチャレンジし続けていける一年となりますようお祈り申し上げます。

ふくおか県酪農青年女性会議 副委員長 中島 康森

冬はホットミルクで 体を温めて!!

飯塚支所酪農青年部長 森田 清隆

皆様こんにちは。飯塚支所酪農青年部長の森田清隆です。

飯塚支所青年部は、現在九名で活動しています。例年であれば、今年度も視察研修北九州市農林水産祭り等の祭事への参加や、バーンミーティングなどを予定していましたが、昨年度に引き続き新型コロナウイルスの影響により青年部の活動ができない状況になっております。

福岡県も感染者数が毎日のように増え、未だ収束の兆しが見えていない状況ですが、以前のような日々に戻ることを願い前置きとさせて頂きます。

さて、これから真冬になり、更に寒さを増していきます酪農家を悩ます時期となっていくきます。水道管の凍結を予防する等事前に対策が重要です。

青年部の活動として、今年は牛乳の消費拡大を推進する為に青年部のメンバーでアイスクリームバター等を購入しました。

購入した牛乳をホットミルクにして身体を温め、この冬の寒さを乗り切ってください！

寒さに負けず、青年部一丸となって毎日頑張ります!!



診療所日記

久留米乳牛診療人工授精所 貞刈 陽

「コストカットと乳量確保のために初回授精を考える」

最近の厳しい情勢から、より効率的な生産のためにコストカットを試みている農家さんは多いように感じます。そのなかで繁殖面について何かないかと思いましたが、授精コストカットについてご紹介しします。基本的なことではありますが、最後まで読んでいただければ幸いです。

まずは繁殖において、最大のコストカットとなるのは繁殖の良い牛群をつくることですが、その改善には飼養管理面が大きくかわり、長い時間を要します。すぐにできることは自身の牧場、個体のVWP（任意待機期間）を再確認し、平均値ではなく自分の牧場の牛が分娩から何日ぐらいで、子宮が回復、卵巣が初回排卵を起しているか、ボディコンディションが回復しているか、何日ぐらいで初回授精を迎えているか、ぜひ整理していただければと思います。

実際に現場では、早すぎる授精依頼が多く見受けられます。分娩後六〇日未満の期間は、皆さんご存知の通り乳牛の状態は、非常にシビアです。そしてこの時期に授精することのデメリットが三つあります。①まず子宮環境が整っていないため受胎性が低いことです。分娩後の七

週目までは、子宮に臨床症状がなくても、潜在性内膜炎になつていいることもあります。また授精しても排卵不可卵、生理的な嚢腫になることも多く、牛のホルモンの状態が乱れている状態です。②次に分娩後早期に受胎した場合は、乳量の口スが発生することです。国内の研究報告では、乳牛二四四七六頭のデータから初産分娩後一〇〇日間（三産まで）の乳量は、分娩間隔が三五七日から四四〇日が高く、そのためには初産および二産分娩後八〇日を目安に授精することで乳量の口スが少なくなる※。という報告があります。③また分娩後早期に受胎した場合は、流産のリスクも高く、かえって空胎期間の延長を招くこともあります。過去に農家さんの熱い希望で四〇日弱に授精し、受胎はしたものの泌乳ピークが続いたためか九〇日程で流産（胚死滅）した例もありました。

こういった理由から、分娩後六〇日未満の授精に関してはメリットよりもデメリットが多くなります。空胎日数の短縮や、発情がピーク時に微弱になるからと前のめりに授精をせずに、VWPを設定し、それまでは牛の回復状況を観察することのほうが、より費用対効果の高い初

回授精ができるのではないのでしょうか。また多くの牛のボディコンディションの良い時期はいつなのか、そのタイミングで何を授精・移植させると生産性が高くなるのかを、是非検討いただければと思います。この情勢のなかで利益を上げていくには、早く受胎させることにとらわれずに、その個体の状況にたいして、F1、性別別精液、和牛受精卵移植の中からベストな選択肢をえらんでいただけたらと思います。また牛群、個体の回復状態は、検定結果や繁殖検診時に関係機関と相談するとより客観的に確認できるので、活用してみてもいいでしょうか。

※日本畜産学会報89巻1号、2018年より



筑紫 耕作

高騰する輸入粗飼料対策について

飼料価格の高騰が続いていますが、なかでも輸入乾草の高騰は乳牛を飼養する上で大きな問題です。高騰を少しでも緩和しようと、自給飼料の生産欲求が日増しに高まっています。多くの輸入乾草がある中でアルファルファは、ミネラルが豊富で高タンパクです。乳量への反応も良く、他のイネ科乾草とは質が違っていて代替の難しい牧草です。高騰の原因は種々ありますが、アルファルファは中国や中東からの引き合いも強く、価格をさらに上げる要因となっています。しかし、高いからといってアルファルファの給与をやめるということにはならないのが実情です。そこで、自給飼料でこれに変わる牧草はないのか思索してみました。

話は海外に飛びますが、米国北東部では永年牧草を早刈りして給与します。アルファルファも作れないことはないのですが、気温の関係で年間収量がカリフォルニアなどの温暖地に比べとても少なく、永年草地が主体の地域です。そこで作られている自給飼料はとも早刈りなのです。一頭あたりの乳量が二一、〇〇〇kgを超えている牛群を管理するには濃厚飼料の栄養だけでは足りず、粗飼料である牧草も高品質のものでなければ乳量を維持できないことから、早刈りをせざるを得

ないようです。膝の高さになったら年間四〜五回刈取って、1エーカー当たりの乳量を高めているとのこと。膝の高さを超えると刈遅れで、面積当たりの乳量が下がるとのことです。限られた圃場からいかに乳を搾るかということを実践すると、このように早刈りになってしまうとことです。

この考えを今のアルファルファ高騰対策に応用できないか考えてみましょう。まず福岡県で考えられる牧草は今の時期だとイタリアンライグラスです。米国のように膝の高さくらいの早刈りをする、粗タンパク質は乾燥物二〇%以上となりアルファルファプレミアムと同等です。しかしこれでは収量が少なすぎます。それでももう少し待つて八〇〜一〇〇cmくらいまでの伸長期、出穂前であれば、粗タンパク質は一八%とアルファルファと遜色ないレベルです。これを出穂期までおくと二三%、開花期になると収量は増えますが、粗タンパク質は八%と急激に低下します。これは生草の乾物%値で、サイレージに調製すると二〜三%は下がりますが、イタリアンを早く刈取る、とアルファルファに近いタンパクレベルになるといことはわかります。しかし、早刈りではどうしても収量が減ってしまうため実践には十分な作付

面積が条件になります。作付面積に余裕があれば、イタリアン早刈りをアルファルファの代替で使用量を少しでも減らすことが可能です。来年度、水田裏作をうまく活用してとにかく圃場面積を確保することが、飼料高騰を乗り切る一助となります。

ただし、早刈りする場合はサイレージ調製に気をつけなければなりません。早く刈取ると高水分なため不良発酵しやすくなります。なので必ず予乾が必要です。少なくとも半日〜一日は予乾し水分を落としてから、ロールやサイロに詰めてください。また、水分が高いままだとロール中やサイロから廃汁が出てしまいます。いわば栄養分が出てきてしまうことになります。せっかく早刈りイタリアンという栄養価の高い作物を収穫しても、サイレージ調製で失敗しては大きな損失です。水分調整をして適切にロールやサイロ詰めをすることが乳量に繋がっていきます。

アルファルファの代替として書きましたが、これから刈取るイタリアンライグラスは刈取時期によって高栄養、低栄養になり、高乳量、低乳量の粗飼料になります。収量も刈取ステージによって異なってきます。ご自身の牛群や飼料状況、経営状況からイタリアンライグラスに何を求めるのかを考えてから、この春の収穫をして欲しいと思います。

あけましておめでとうございます 本年もよろしくお願ひします

監事	代表監事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	代表理事常務	副組合長理事	代表理事組合長
武井進	高田守	吉田政弘	石橋義則	小島興人	中島清	濱崎留久	鶴田信行	古藤政則	江藤秀樹	草場哲治

西日本オゾン(株)福岡営業所	(株)西酪運輸	福酪運輸(株)	永利牛乳(株)	オーム乳業(株)	雪印メグミルク(株)福岡工場	ニシラク乳業(株)	ジェイエイ北九州くみあい飼料(株)	JA全農西日本酪農事業所	全畜連福岡支所	全酪連福岡支所
(株)デーリィ・ジャパン社	ビタコーゲンの(株)セイウ	M P アグロ(株)	日本全薬工業(株)	(株)サン・ダイコー	カネコ種苗(株)熊本支店	雪印種苗(株)熊本営業所	(株)野澤組九州営業所	(株)土谷特殊農機具製作所	藤樹運搬機工業(株)	中央乳機(株)

P.N. 甦る獅子



我々の
エサ代が無い
どう生きる

・白ミルク
びよんびよんと
跳ね回る

俳句・川柳コーナー

人事異動

I. 退職(令和4年12月31日付)

氏名	旧所属	備考
木原 侑希	福岡支所	依願退職

II. 異動等(令和5年1月1日付)

氏名	新所属	旧所属
田代 一樹	福岡支所	飯塚支所